

（５年）題材「危険を予測して、安全に過ごそう」

1 めあて 「身の回りに起こるヒヤリ・ハットを自分事として考えて対策を考えよう。」

2 活動

- ①保健室の来室記録や「安全を意識した行動」アンケートから、「危険は予知できるのに、どうしてけがが起きてしまうか」を考える。
- ②けがやヒヤリ・ハットを減らすための方策を自分やグループで考える。そのあと、学級全体で話し合う。
- ③よりよい方策や自分の考えを合わせて、「今後、意識して実行する」＝「安全宣言」を決める。各自、安全宣言をもとに1週間チャレンジする

3 児童の様子

これまでのK Y T学習の成果で危険個所を容易にみつけれられるようになっている。そのため、K Y Tイラストからも危険個所をスムーズに見つけ、自己の行動と照らし合わせる事ができた。また、グループで話し合うことで「危険と分かっているけど、これくらいは大丈夫だろう・・・」とやってしまっていたことも、これからは周りをよくみて気を付けていこうと判断することができた。

